問題

年代	
1837	✱ ① 大塩平八郎（大阪町奉行所の元役人・儒学者）が大阪で蜂起する
1841	✱ 老中の ② 水野忠邦（老中の名）が政治改革を始める（～43）

1 ゆらぐ幕府の支配

① 江戸幕府の外国船に対する強硬な方針を示した、1825年の法令を何といいますか。
（異国船打払令）

② 老中の水野忠邦が行った政治改革を何といいますか。
（天保の改革）

③ ②の改革で解散させた、商工業者の同業者組合を何といいますか。
（株仲間）

④ 次のA、Bの文で述べた藩政改革を行い、雄藩とよばれて幕末の政治に大きな影響をあたえたのは、それぞれ何藩ですか。

A. 砂糖の専売や琉球との密貿易を行って、利益を得た。
（薩摩藩）

B. 下関を拠点に入港を強制した廻船への貸付金などで、利益を得た。
（長州藩）

⑤ 次のA、Bの人物をあとから一人ずつ選びなさい。

A. 幕府の命令で北方調査を行い、樺太が島であると確認した人物
（間宮林蔵）

B. 幕府の外国船への方針を批判し、処罰された蘭学者
（高野長英）

〔高野長英　杉田玄白　大塩平八郎　間宮林蔵〕